

平成22年度後期合同講座(文京アカデミア)

東京外国語大学
東京外語会

講座名: 日本と世界の諸地域シリーズ: 変貌する現代の東南アジア
変貌する現代の東南アジアの国々を政治、経済、社会、歴史の観点から多面的に
読み解き、わかりやすく解説します。

期日: 平成22年10月7日(木)～11月11日(木) 全6回(毎週木曜日開講)

時間: 18時30分～20時30分

会場: 東京外国語大学本郷サテライト(文京区本郷2-14-10)

定員: 30名

回	日程	内容	講師
1	10月7日	東南アジア経済について メコン川流域を核に	宮田 敏之 東京外国語大学准教授
2	10月14日	カンボジア現代史・・・内戦から国際平和構築 そしてポルポト特別法廷	松本 伸夫 前東海大学教授
3	10月21日	全33州制覇から見るインドネシア "チャリ・マカン"のドサ回り記	坂本 英雄 パラマウントベッド元会長
4	10月28日	最新のタイ文学を味わう	宇戸 清治 東京外国語大学教授
5	11月4日	複合民族国家マレーシアの人と社会	東川 繁 アジア経済研究所
6	11月11日	ベトナム戦争と戦後35年のベトナム	今井 昭夫 東京外国語大学教授

- ・本講座は、本郷サテライトのある文京区民向けに東京外国語大学と東京外語会合同にて企画しました公開講座です。文京区に在住または在勤の方を対象にしておりますが、外語会会員については聴講がみとめられておりますので、申し込みの際にはその旨お申し出ください。
- ・会場の都合で定員が30名に限定されていることから、受講希望者が定員を越えた場合には抽選となりますこと予めご了承願います。
- ・なお、今回申し込みは既に締め切られておりますが、次回平成23年度前期講座に関しましては平成23年6月から7月にかけて開講される予定です。内容、日程、申し込み詳細は文京区ホームページないしは(財)文京アカデミア学習推進係(03-5803-1119)にご連絡ください。
- ・これまでの講座の詳細は次ページをご覧ください。

東外大・外語会合同公開講座「日本と世界諸地域シリーズ」

2010 09 23

年度	対象地域	講師	テーマ
2005年度	東アジア	池端雪浦 (東外大学長) 永井重信 (元ブルネイ大使) 澤田ゆかり (東外大助教授) 内藤徹雄 (共栄大学教授、元さくら総研研究員) 丹羽 泉 (東外大教授) 石井米雄 (人間文化機構長、前神田外語大学長)	日本と東アジア諸国との共生 激動のインドネシアと日本 変革する中国？ アジア通貨と共同体—人民元問題と東アジア経済統合の行方 韓国と日本を考える—“反日”と“嫌韓”を超えて インドの恒産恒利は如何にして可能か？—日印外交の100年を振り返る
2006年前期	西南アジア・中央アジア	藤井 毅 (東外大教授) 久保田 穰 (元パキスタン大使) 粟屋 利江 (東外大教授) 田中 浩一郎 (中東研究センター主任) 広瀬 陽子 (東外大講師) 田中 哲二 (中央アジア・コーカサス研究専門)	近現代インドの歴史と日本との係わりあいについて パキスタンの現状と問題点 南アジア世界の女性たちをめぐって アフガンの民主国家建設の現実 コーカサス：石油ブームと民族紛争の中での国家建設 依然流動的な中央アジア・南コーカサス
2006年後期	中東	新井 政美 (東外大教授) 八木 久美子 (東外大教授) 久保田 穰 (元シリア大使) 堀内 隆 (朝日新聞社政治部) 山田 将博 (元千代田化工建設) 八尾師 誠 (東外大教授)	トルコ—「世俗化」と「イスラム化」のはざま— エジプト、その重層性 シリアと中東和平 なぜ見通せない中東和平のゆくえ／現地からの報告 世界のエネルギー—中東の石油を中心に— 世界の中心アフガニスタンから世界を考える、日本を考える
2007年前期	拡大EUとその周辺国	田中中和子 (国際通貨研究所客員研究員) 相馬保夫 (東外大教授) 沢木忠男 (前駐日スペイン大使館経済商務部常任顧問) 篠原 琢 (東外大准教授) 山崎博康 (共同通信論説副委員長) 米谷匡史 (東外大准教授)	EUの展開と単一通貨ユーロ EUの中核ドイツ—過去・現在・未来 EUの中で成長を遂げる「イベリア」 過去の見直し？—社会主義後の東中欧諸国とヨーロッパ統合 東欧をめぐるEU・ロシアの確執 東アジアにおける地域主義の問題点
2007年後期	中南米	森 和重 (国際社会貢献センターコーディネーター) 田島 陽一 (東外大准教授) 鈴木 茂 (東外大教授) 石橋 純 (東外大准教授) 金子 正登 (前JICAシニアボランティア) 柳原 孝敦 (東外大准教授)	多様性に富む中南米と日本 メキシコの経済情勢—アメリカとの関係を中心に— 多文化主義時代のブラジル社会 チャベス時代のベネズエラで何が起きているのか 南米のヨーロッパ・アルゼンチン アレホ・カルペンティエールとキューバ文化
2008年前期	アメリカ	柳沢 享 (トヨタ自動車社友・もと理事北米部長) 金井 光太郎 (東外大教授) 秋田 習孝 (みずほ証券エクイティ調査部) 加藤 雄二 (東外大講師) 会田 弘継 (共同通信編集委員・前ワシントン支局長) 佐々木 孝弘 (東外大教授)	日米自動車摩擦の背景—製品輸出から工場進出への軌跡— ベンジャミン・フランクリンの実像とそのアメリカのイメージの構築 米国社会：もう一つの二重構造，ウォールストリートとメインストリート 日本におけるウィリアム・フォークナーの受容について アメリカ大統領選をどう読むか—アメリカ政党政治史の観点から— アメリカにおける黒人の表象—サンボ・イメージのもつ意味をめぐって—
2008年後期	中国	池上正治 (作家) 澤田ゆかり (東外大教授) 曾根康雄 (日本大学准教授) 川島郁夫 (東外大教授) 諏訪一幸 (静岡県立大学教授) 井尻秀憲 (東外大教授)	中国ウォッチ42年 アジア地域の留学生問題 改革開放30周年を迎える中国経済 中国古典劇の系譜 オリンピック後の中国—国内政治と日中関係を中心に— 李登輝の実践哲学
2009年前期	ロシア	小林和男 (ジャーナリスト) 新井滋 (ビジネスコンサルタント) 前田和泉 (東外大准教授) 名越健郎 (時事通信社外信部長) 亀山郁夫 (東外大学長) 沼野恭子 (東外大教授)	ロシアの謎を解く ロシアビジネス最前線 ロシアの詩情 ロシアの政治・経済 ドストイェフスキーとグローバリゼーション ロシアの文化と食
2009年後期	中東イスラーム世界	鈴木恵美 (早稲田大学准教授) ハナン・ラフィーク (東外大特任教授) 藤原和彦 (中東ジャーナリスト) 林佳世子 (東外大教授) 八尾師誠 (東外大教授) 飯塚正人 (東外大教授)	現代エジプトの社会と政治 エジプトの生活と祝祭 日本のイスラム (原理) 主義報道の問題点 オスマン帝国の光と影 自分史としてのイラン・イスラム革命 百家争鳴の現代イスラーム思想
2010年前期	インド亜大陸	渡邊光一 (国士舘大学・大学院・客員教授) 水野善文 (東京外国語大学・大学院・教授) 清 好延 (インド・アジア開発 (有) 取締役) 白井恵子 (東京外国語大学・非常勤講師) 井上正幸 (前バングラデシュ全権大使) 藤井 毅 (東京外国語大学・大学院・教授)	インドが中国を追い越す日：インド政治・経済のダイナミズムを分析する 月に魂がいるわけ：インドの説話をめぐって 日本に流布するインド情報の虚実：在印23年の経験より 現代ヒンディー文学の世界：モーハン・ラーケーシュの作品から バングラデシュから見る世界と日本 地球に広がる南アジア世界：南アジア系移民をめぐって